

**令和2年度進行管理・評価シート**  
**津島市歴史的風致維持向上計画（令和2年3月24日認定）**  
（最終変更 令和3年2月12日）

**□進捗評価シート(様式1)**

①組織体制(様式1-1)		
1 歴史的風致維持向上計画の実施体制	.....	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 立地適正化計画の検討	.....	2
2 都市計画道路見直し	.....	3
3 重点区域における屋外広告物の規制	.....	4
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 歴史的建造物保存・活用事業	.....	5
2 道路改良・道路美装化事業	.....	6
3 天王川公園整備事業	.....	7
4 歴史文化遺産案内板整備事業	.....	8
5 尾張津島天王祭保存・振興事業	.....	9
6 尾張津島秋まつり保存・振興事業	.....	10
7 歴史・文化学習事業	.....	11
8 茶の湯文化振興事業	.....	12
9 津島の歴史・文化魅力発信事業	.....	13
10 毛織物産業の普及促進事業	.....	14
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存・活用	.....	15
2 文化財の防犯・防災	.....	16
3 文化財の普及・啓発	.....	17
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 津島の歴史検定 ウェブで実施へ	.....	18
⑥その他(効果等)(様式1-6)		
1 観光客入込客数の動向	.....	19
2 企業等の景観への意識の高まり	.....	20
□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	.....	21

評価軸①-1 組織体制		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上計画の実施体制		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	市長公室シティプロモーション課、建設産業部都市計画課、教育委員会社会教育課の3課を事務局とし、各事業担当者で横断的に連携しながら庁内の実施体制を設置する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
事務局となるシティプロモーション課、都市計画課、社会教育課の3課と事業担当である都市整備課、産業振興課の担当者で会議を1回開催し、計画の推進についての情報共有や令和2年度の事業の実施状況、令和3年度に向けた事業の確認を行った。 また、法定協議会設置のための、要綱を制定した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	新型コロナウイルス感染症の影響により複数の事業が中止になったことや、来年度以降に新たな関連事業を実施する可能性があることがわかったため、事業の整理が必要になった。計画上の必要な手続きについて意識したうえで事業を実施し、変更等があれば早い段階から関係者間での情報共有に努める。		
状況を示す写真や資料等			
<p>●津島市歴史的風致維持向上計画担当者会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 令和3年1月15日</li> <li>・開催場所 津島市役所</li> <li>・出席者 シティプロモーション課、都市計画課、都市整備課、産業振興課、社会教育課の担当者</li> <li>・議題                         <ol style="list-style-type: none"> <li>①令和2年度実施事業の進行管理・評価について</li> <li>②軽微な変更について</li> <li>③その他(令和3年度以降の事業についてなど)</li> </ol> </li> </ul> <p>●計画の実施体制</p> <pre>             graph TD                 subgraph National                     N[国 文部科学省 農林水産省 国土交通省]                 end                 subgraph Aichi                     A[愛知県 教育委員会 海部建設事務所]                 end                 subgraph City                     subgraph CityOffice [津島市]                         subgraph CityOffice [事務局]                             C1[シティプロモーション課]                             C2[都市計画課]                             C3[社会教育課]                         end                         subgraph CityInternal [庁内関係課]                             C4[財政課、市民協働課]                             C5[都市整備課、産業振興課]                         end                     end                     C1 -- 報告 --&gt; A1["(仮称) 津島市歴史的風致 維持向上協議会"]                     A1 -- 意見 --&gt; C1                     C1 -- 報告 --&gt; A2[津島市文化財 保護審議会]                     A2 -- 意見 --&gt; C1                     C1 -- 報告 --&gt; A3[津島市都市計画 審議会]                     A3 -- 意見 --&gt; C1                     C4 -- 報告 --&gt; A3                     A3 -- 意見 --&gt; C4                     C5 -- 報告 --&gt; A3                     A3 -- 意見 --&gt; C5                 end                 N -- 協議報告 --&gt; CityOffice                 CityOffice -- 連絡調整 --&gt; N                 A -- 助言支援 --&gt; CityOffice                 CityOffice &lt;--&gt;  連携・支援  Citizens[市民・市民団体、文化財・歴史的建造物所有者]                 </pre>			

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	令和2年度
項目	現在の状況	
立地適正化計画の検討	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容  
 今後加速的に進む人口減少により、空き家、空き地が増加することで、公衆衛生や景観の悪化などの問題を  
 生じさせ、古くからの町並みとして残る歴史的風致が損なわれることが考えられる。そこで、立地適正化計画を  
 策定し、行政のみならず福祉や医療、商業などの生活の利便性を提供する事業者と一体となって有効な施策  
 を検討し、生活サービス機能の充実、歩行者の回遊性の向上を図り、まちの活性化と良好な景観を保全してい  
 く。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

立地適正化計画の策定に向け、都市の機能を集積する都市機能誘導区域及び誘導施設の検討を行った。  
 令和3年度には、立地適正化計画のうち、都市機能誘導区域と誘導施設を決定し、計画の公表を行う予定である。

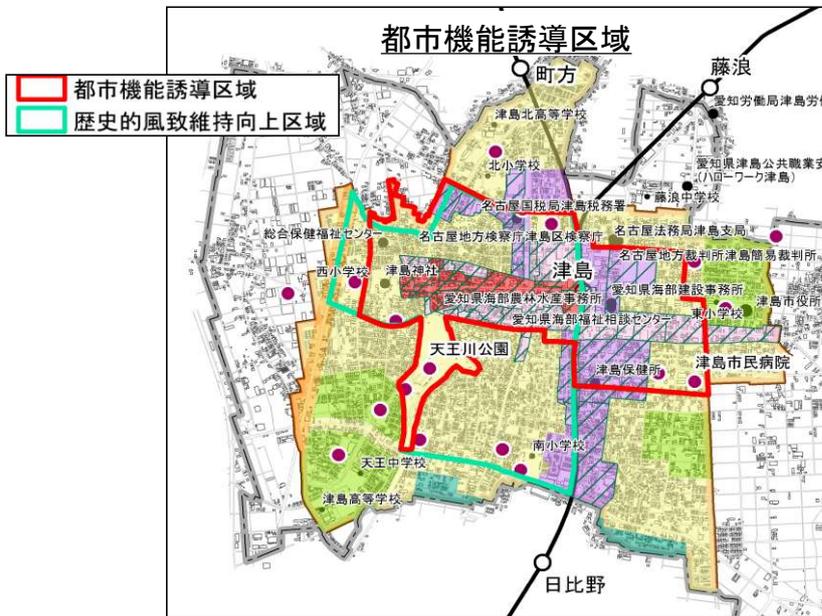
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

都市計画法改正に伴い、イエローゾーンにおける、居住誘導の取扱いが厳格化された中、市域  
 ほぼ全域がイエローゾーンとなる本市において、災害リスクを考慮したエリア設定を検討すると  
 もに、防災指針を策定し、被害低減に向けた取組を検討していく必要がある。

状況を示す写真や資料等



誘導施設

区分	誘導施設			
	維持	誘導	既に立地している施設	立地誘導が必要と 考えられる施設
医療施設	○		津島市民病院	—
社会福祉施設、 高齢化の中で必要 が高まる施設	○		総合保健福祉センター、 南文化センター	—
子育て支援施設	○	○	子育て支援センター	—
教育施設	○	○	看護専門学校	専門学校、短期大学及び大学
文化施設	○	○	文化会館、 尾張津島観光センター、 観光交流センター	歴史に触れられる文化施設
集会施設			—	—
商業施設	○		大型小売店 (店舗面積 1,500㎡を超える もの)	—
行政施設			—	—
その他施設		○	—	コンベンションや飲食機能を 含んだホテル等の複合施設
		○	—	子育て世代の活動支援を行う ための機能と他機能と複合し た施設
		○	○	事務所

※現在策定中

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和2年度
都市計画道路見直し	現在の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 (計画書に記載なし)

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

県の検討結果を基に都市計画道路網の現況把握、将来交通量推計を実施し、交通ネットワークにおける市内の交通に関する課題を整理した。

令和3年度においては、令和2年度に整理した市内の交通ネットワークの課題を基に、愛知県都市計画道路見直し方針、本市都市計画マスタープラン及び津島駅周辺まちづくり計画等を踏まえ、路線機能、市街地環境、道路構造、交通処理等の観点から、都市計画道路見直し案及び道路整備計画を作成する。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

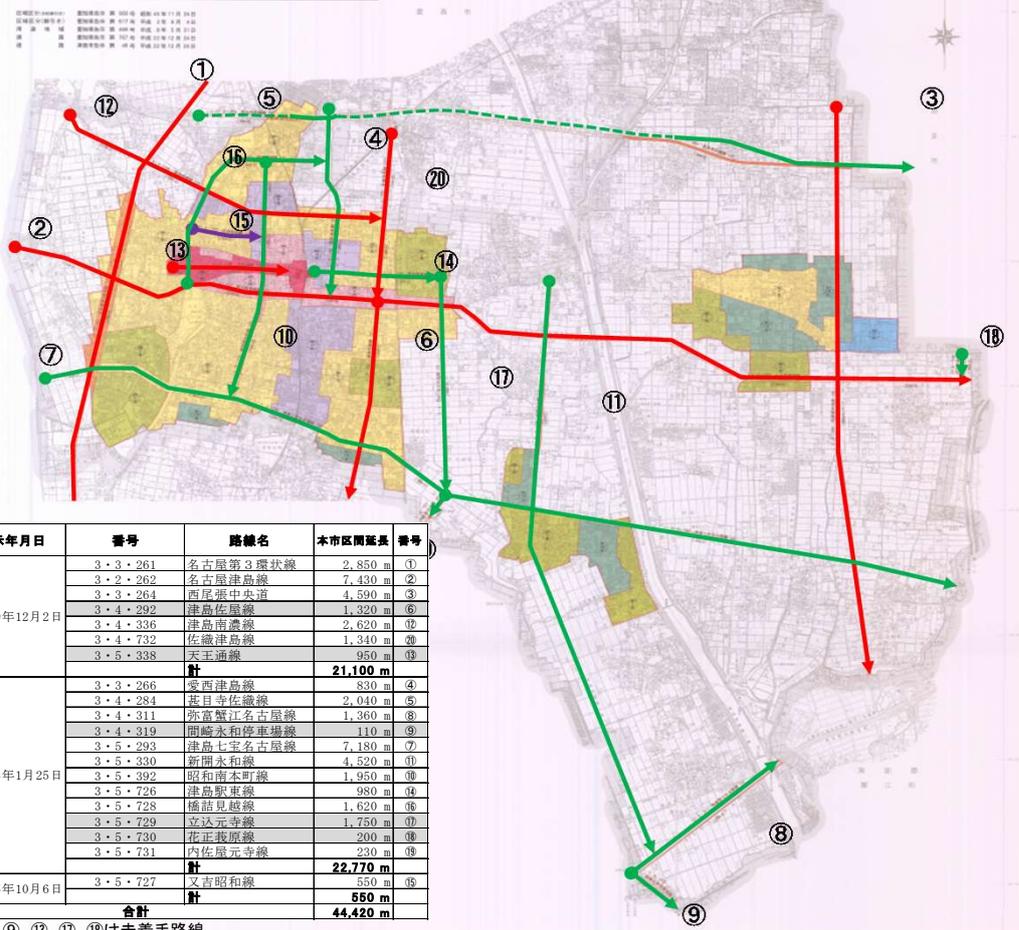
- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

行政界を跨ぐ都市計画道路については、隣接市町村と調整する必要があるが、市町村ごとに整備方針が異なる場合があるため、今後隣接市町村と協議を進めていく必要がある。

状況を示す写真や資料等

名古屋都市計画区域

津島市都市計画図



凡例	告示年月日	延長(m)
<span style="color: red;">—</span>	昭和39年12月2日	21,100
<span style="color: green;">—</span>	昭和53年1月25日	22,770
<span style="color: purple;">—</span>	昭和55年10月6日	550

評価軸②-3

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
重点区域における屋外広告物の規制		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	本市では、愛知県屋外広告物条例に基づき、屋外広告物の規制誘導を行っている。条例では、屋外広告物の設置に関して市域を禁止地域と許可地域とに区分するほか、広告物の表示面積や高さ等について基準を定めている。 今後は、重点区域における歴史的風致の維持向上に関する実効性を高めるため、景観計画の策定と合わせて、屋外広告物の規制誘導についても検討していく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
愛知県と愛知県広告美術業協同組合及び愛知県屋外広告士会の官民連携事業として実施している「街歩き」報告会を津島市で開催し、屋外広告物の景観と安全の観点から、専門家や参加自治体からのアドバイスを頂いた。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

概要

日程 令和2年11月9日(月) 13:30～

場所 名鉄津島駅西側周辺

参加者 津島市都市計画課  
 愛知県公園緑地課  
 愛知県広告美術業協同組合  
 計10名

概要

**天王通り**  
 津島駅から津島神社まで伸びる通り。かつては賑わいがあつたが、現在は落ち着いている。

**主要地方道名古屋津島線**  
 大型のチェーン店と個人店が混在する通り。

**ハーキュリーズ通り**  
 昔ながらの小規模な商店がみられる通り。



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和2年度 現在の状況
歴史的建造物保存・活用事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和2年度～令和11年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 歴史的建造物の維持・管理のほか、歴史的建造物内で尾張津島天王祭や秋まつり等に関するものや季節ものの展示を実施し、歴史的建造物の保存・活用を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

旧堀田家住宅・氷室作太夫家住居について、維持管理に必要な措置を実施した。一般公開をしている旧堀田家住宅については、新型コロナウイルス感染防止対策をとりながら10月20日(火)～25日(日)に「ちりめん細工展」を開催し、2月6日(土)～3月7日(日)に「ひなまつり展」及び「世界を旅する絵葉書展」を開催した。また、津島市観光交流センターでは、津島のまつりに関する展示を常設的に行った。また、市指定有形文化財である氷室作太夫家住居について、市民団体からの請願もあり、令和3年度に現況調査を行う方針を決定した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

歴史的建造物は継続的な保存管理や修繕が求められる。また、氷室作太夫家住居の現況調査については、市にノウハウが不足しており、有識者等から助言をいただきながら検討する必要がある。

状況を示す写真や資料等

↓旧堀田家住宅でのひなまつり展



↓津島市観光交流センターでの尾張津島天王祭の紹介



↓旧堀田家住宅修繕箇所(修繕前)



↓旧堀田家住宅修繕箇所(修繕後)



評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
道路改良・道路美化事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和2年度(2020)～令和6年度(2024)

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業、都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容 津島神社や天王川公園へのアクセス向上や来訪者の回遊性を向上させるため、景観と調和した道路や小路の美化、道路の拡幅や歩道の整備等の来訪者に配慮した整備を行う。また、併せて無電柱化の検討を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

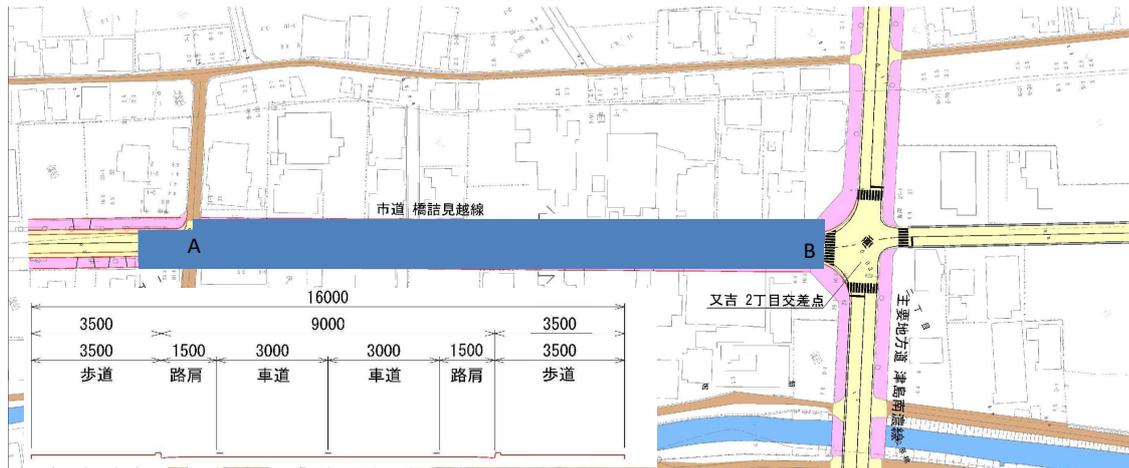
- 道路改良  
用地測量及び道路詳細設計を実施し、併せて令和3年度の用地取得に向けて土地評価調査や物件調査を実施した。(L=210.0m、土地評価 N=1式、物件調査N=5件)
- 道路美化(小路整備)  
アスファルト舗装から輝緑岩を合材とする景観に配慮した排水性舗装に整備した。(L=19.5m)

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない
 さらなる津島神社や天王川公園へのアクセス向上や、来訪者の回遊性の向上につなげるため、引き続き整備工事を実施し、整備範囲を広げていく。

状況を示す写真や資料等

↓道路改良事業個所の平面図と標準断面図 ■ 事業個所



↓現在(改良前)の道路改良事業個所(AからBを見た写真)



↓工事後の道路美化箇所(片町2丁目)



評価軸③-3  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
天王川公園整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和2年度(2020)～令和6年度(2024)

支援事業名 防災・安全交付金(公園施設長寿命化支援事業)

計画に記載している内容 天王川公園内にある老朽化した藤棚の改修等を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

老朽化したコンクリート擬木の支柱をスチール製の柱に改修した。(A=152.3㎡)

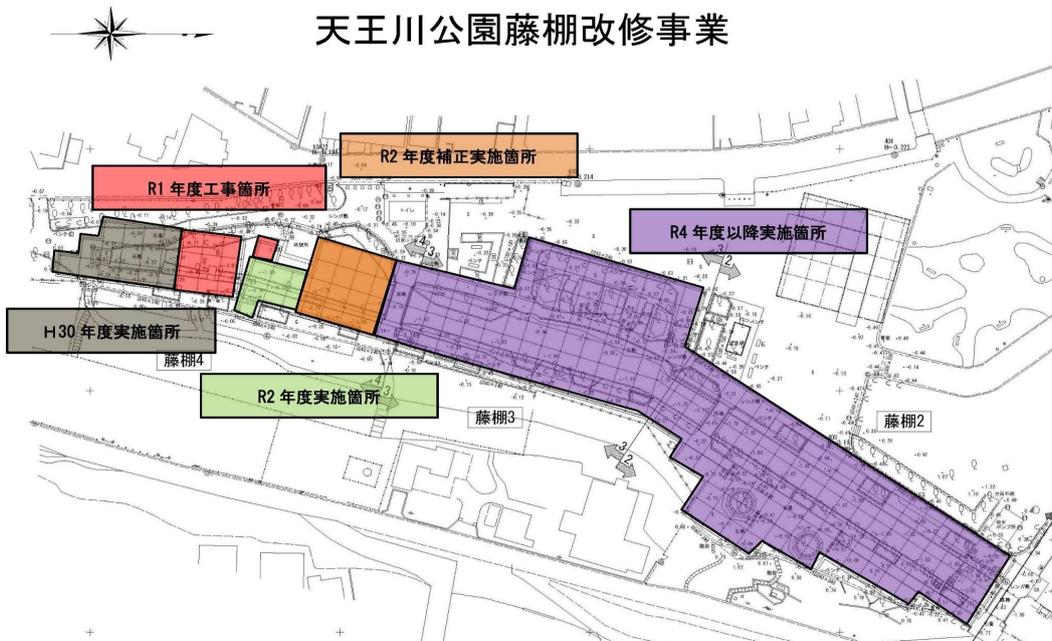
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

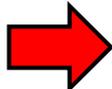
老朽化が進む藤棚の早期改修には、集中的な予算投資が必要なため、公園事業に特化した国の支援事業を検討し、進捗を図る必要がある。

状況を示す写真や資料等

↓藤棚改修状況



↓改修前の藤棚



↓改修後の藤棚



評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
歴史文化遺産案内板整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度  
 支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(令和2年度(2020)～令和6年度(2024))、市単独事業

計画に記載している内容 老朽化等した歴史文化遺産の案内板を、必要に応じた方法で整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

今年度は老朽化した歴史文化遺産案内板の整備の必要性がなかったため、実施しなかった。

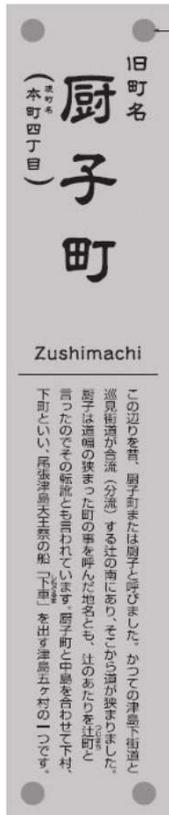
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	平成29～30年度に整備した歴史文化遺産案内板については、災害や現状変更による修繕の必要性を随時注視し、適切に対処していく必要がある。また、神守地区の未整備の案内板については、令和5～6年度で既存の案内板をイメージした整備を行う予定である。

状況を示す写真や資料等

↓平成29～30年度に整備した歴史文化遺産案内板



案内サイン



町名



逸話紹介

評価軸③-5 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
尾張津島天王祭保存・振興事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年度～令和11年度		
支援事業名	国宝・重要文化財等保存・活用事業(民俗文化財伝承・活用等事業【尾張津島天王祭の車楽舟行事】)、市単独事業		
計画に記載している内容	尾張津島天王祭の祭礼に使用される用具等を学識経験者等による修理委員会での検討のもと修理・新調するほか、車楽舟行事や祭全体の運営・保存・継承のための補助を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
新型コロナウイルス感染症の影響により尾張津島天王祭が中止となり、尾張津島天王祭に参加する車楽舟5車に対し、祭運営のための支援補助は実施していない。保存・継承事業については、お囃子の練習等を例年より縮小したものの、伝承事業、用具(人形衣装)の作成や器具の補修等に補助を行った。 祭礼用具修繕については、令和2年度は、米車の屋台幕(正面幕・右面幕)と下車屋形について学識経験者等による修理委員会での検討のもと復元新調を行った。緊急事態宣言に伴う対応等、調整が必要な場面においてスケジュール管理を行い修理事業を完了した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	新型コロナウイルス感染状況が落ち着くまでは開催できるか未定であるが、状況を見ながら関係団体等と開催に向けての調整を図っていく。また、今後の祭礼用具修繕については、具体的な計画を立て、進めていく必要がある。		
状況を示す写真や資料等			
↓修繕中の屋台幕の写真		↓修繕後の屋台幕の写真	
			

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
尾張津島秋まつり保存・振興事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)、市単独事業

計画に記載している内容 学識経験者等による修理委員会での検討のもと、尾張津島秋まつりに使用される用具等を修理するほか、祭りの運営や後継者育成のための補助を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

新型コロナウイルス感染症の影響により、尾張津島秋まつりが中止となり、尾張津島秋まつりに参加する山車、石探祭車、神楽に対し、まつり運営のための支援補助は実施していない。保存・継承事業についてもお囃子の練習会等を例年より縮小したものの、用具等の修理については、経年劣化による傷みが生じていた人形衣装等の修理を実施した。また、津島市も参加している「あいち山車まつり日本一協議会」で、石探祭車の一つである南部車の鉦の修理のため、クラウドファンディングで修繕費の一部の寄付を募った(寄付期間:1月19日から2月28日まで)。なお、修理は令和3年度に行う。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

新型コロナウイルス感染状況が落ち着くまでは開催できるか未定であるが、状況を見ながら関係団体等と開催に向けての調整を図っていく。また、保存・継承事業については、保存団体の予算の確保や担い手の確保に課題があるが、引き続きクラウドファンディングなど様々な手法を検討していく。

状況を示す写真や資料等

↓石探祭車の一つである南部車の鉦の修理のため行ったクラウドファンディングのサイトページ

【愛知県】鉦(かね)を新調して現代から次世代へ奏でる音へ



尾張津島の秋まつりでは、旧津島の中部車・南部車・北部車の3車と、唐臼町車の1車の、計4車の石探祭車(いしどりまつりぐるま)が、賑やかな音を立てて練り歩きます。平成30年には、祭礼用具の修理・新調を行うため皆様からご支援を賜り、太鼓の張替やすり鉦(かね)の新調などを実施することができました。そして、今回、鉦の新調をしたく、資金調達を計画しました。石探祭を次世代に継承するために、お力をお貸しください。

次世代につなぐ音色を

威勢のいい、賑やかな祭である石探祭には、太鼓や鉦(かね)が欠かせないものです。しかし、鉦が経年劣化でひび割れてしまい、石探祭を象徴する鉦の甲高い音色がとてついに純い音色になってしまいました。



そこで今回、鉦の新調を行い、私たちが受け継いできた石探祭の「音色」を次世代に継承したいと思い、今回のプロジェクトを思い立ちました。

評価軸③-7  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
歴史・文化学習事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和2年度～令和11年度

支援事業名 市単独事業、民間団体単独事業

計画に記載している内容 市では主に市内の小学校高学年の児童を対象に郷土の歴史や文化を学習するためのフィールドワークや祭の見学等を実施し、民間団体では大人から子供まで参加できるご当地検定を開催することで、市内外の住民に津島の歴史文化の学びの機会を提供する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

尾張津島天王祭の車楽舟行事について、フィールドワークやお囃子体験、朝祭見学等の学習プログラムを計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度については中止となった。また、津島商工会議所が主催した津島のご当地検定(「信長の台所歴史検定 津島の達人」)は、会場では行わずWEBのみで開催した(期間:2月1日から2月28日まで 受験者:63名)。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

ご当地検定については、参加者をどのように増やしていくかが課題となっており、参加者特典を付けたPR方法を検討していく。

状況を示す写真や資料等

↓ご当地検定のチラシ

**第13回 信長の台所 歴史検定**  
**津島の達人** (パソコン・スマホでどこでも受験)  
 試験日 令和3年2月1日(月)～28日(日)

おかげさまでもちまして本年度で第13回目を迎え、受験数は1,000名を突破しました。

**WEBで試験実施!! ご自宅で気軽に受験**

- ◆『津島の達人』上級試験 試験時間: 70分  
 ☆上級試験は3回合格すると市長表彰があります。
- ◆『津島の達人』試験 試験時間: 70分  
 『尾張津島見聞録(ジュニア版含む)』『津島歴史年表』『津島の祭礼』参照可 (公式テキスト詳細は裏面をご覧ください)

【両試験共通事項】  
 出題内容:津島の歴史・文化・祭礼、その他関連するもの全般 全50問  
 受験料:1,000円(税込)  
 申込期間:令和3年1月4日(月)～2月15日(月)  
 解答期間:令和3年2月1日(月)～2月28日(日)  
 申込受付:公式HP(津島商工会議所内よりリンク)  
 下記アドレスまたはQRコードをご参照ください。  
 受験方法:①公式HP申込ページよりログイン登録  
 ②ログイン情報およびパスワードを設定  
 ③受験料を入金後(振込または持参)、解答期間において専用HPよりログインして受験

受験料納付:指定口座に振込または津島商工会議所に持参  
 合格特典:合格証 及び つし丸バッジ(達人)、天下布武バッジ(上級)  
 詳細は津島の達人HP (<https://tstujin.jimdofree.com/>) をご覧ください。

WEB試験のみ実施 → ご自宅等で気軽に受験出来ます

今回は上級試験を受験された方全員に、原哲夫作画  
**「いくさの子」タオルをプレゼント!!**  
 この機会にぜひ受験してみてください!

検定に関するお問い合わせ 津島商工会議所 〒496-8558 津島市立込町4-1 4 4  
 TEL.0567-28-2800 FAX.0567-24-2805 津島の達人HP (<https://tstujin.jimdofree.com/>)

■主催:津島商工会議所 ■主催:信長の台所歴史検定『津島の達人』実行委員会  
 ■協賛:一般社団法人津島法人連盟支部 NPO法人まちづくり津島  
 ■後援:津島市、津島市教育委員会、一般社団法人津島市観光協会、一般社団法人海部津島青年会議所、クローバーTV、津島ロータリークラブ 2020年度津島商工会議所補助金事業

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
茶の湯文化振興事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和11年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 毎年秋に津島市文化会館で行われる「津島市文化祭」の協賛事業等において、市民が茶道等を披露する場を提供する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

例年は津島市文化祭の協賛行事として「茶華道展」(津島市文化祭協賛行事)を実施しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	茶の湯文化の振興には、茶を点て茶菓子とともに楽しむ場があることが大きく、コロナ禍では室内で不特定多数の参加が可能な例年のやり方では難しいが、密にならないように参加人数の制限や野外での開催など、コロナ禍に対応した手法について関係者と検討していく。

状況を示す写真や資料等

↓茶華道文化連盟の会員による呈茶



↓茶と茶菓子を楽しむ人々



(令和元年度茶華道展の様子)

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
津島の歴史・文化魅力発信事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和2年度～令和11年度  
 支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 ガイドボランティアや津島おもてなしコンシェルジュ等による津島のまち歩きやパンフレットの作成、市ホームページにより市固有の祭や文化財、町並みの魅力を発信する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた津島おもてなしコンシェルジュによる募集型のまち歩き等は実施できなかったものの、津島ガイドボランティアが津島の歴史や文化の魅力発信のための冊子を自費出版した。また、名古屋鉄道とタイアップし、新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで津島神社や堀田家住宅といった文化財や本町筋の町並みを散策できるような「つしまちあるきキャンペーン」を実施した。(期間:9月12日～12月20日 交通企画 きっぷ販売数:約2,800枚)さらに、10月と12月には、お寺が密集しているという特性を活かし、尾張津島秋まつりや津島の昔話にちなんだ御朱印集めイベントを実施し、PRを行った。(参加延べ人数:約1,700名)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	新型コロナウイルスの影響がいつまで続くかわからないが、情勢を見ながら関係団体などと可能な範囲で魅力発信を行っていく。

状況を示す写真や資料等

↓御朱印集めのイベントチラシ



→「つしまちあるきキャンペーン」リーフ

↓津島ガイドボランティアが発行した冊子



評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
毛織物産業の普及促進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和11年度

支援事業名 津島毛織工業組合単独事業

計画に記載している内容 愛知県や日本毛織物等工業組合などと連携しながら、市内の毛織物産業企業に対し、販路の開拓・拡大の支援や後継者育成のための研修、そのほか必要に応じた企業支援を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

11月21日(土)に天王川公園で開催されていたイベントにおいて、毛織製品のできる工程や、毛織物産業の歴史を紹介するブースを設置し、一般人向けにPRを行った。併せて、同イベントで津島おもてなしコンシェルジュが実施した津島に関するクイズで、津島の毛織に親しんでもらうため、参加賞として津島の毛織でできたマスクケースを製作し、プレゼントした。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

市民や一般の人に津島の毛織を知ってもらうため、PRする場や方法についてさらに検討していく必要がある。

状況を示す写真や資料等

↓津島の毛織物産業の歴史や毛織製品の工程を紹介するブース



↓津島おもてなしコンシェルジュが作成・配布した津島毛織のマスクケース



評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
文化財の保存・活用		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	指定等文化財の適正な保存・管理を図るとともに、市に所在する未指定文化財についても、調査等を通して文化財の価値を判断し、必要に応じて指定等といった保護措置を講じ、保存活用を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
指定等文化財については、所有者や管理者等による適切な管理ができるよう指導・助言・情報提供を実施した。それにより、修理や保管が適切に行われたとともに、提供した情報を活用し、保持者がクラウドファンディング事業に申請し、修理費用の資金調達を団体が実施した。また、市指定有形文化財である氷室作太夫家住居について、市民団体からの請願もあり、令和3年度に現況調査を行う方針を決定した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	文化財の日常管理は所有者に委ねられる部分が多く、指導・助言・情報提供を実施した所有者から次代へ継承された場合、文化財の価値や適切な管理を行うための知識までも継承されるとは限らないため、所有者の情報を把握し、適切に指導・助言・情報提供を行う。 また、氷室作太夫家住居の現況調査については、市にノウハウが不足しており、有識者等から助言をいただきながら検討する必要がある。		
状況を示す写真や資料等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指導                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修理方針(8件)</li> </ul> </li> <li>○ 助言                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保管方法(1件)</li> </ul> </li> <li>○ 情報提供                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助金情報(3件)</li> <li>・ 事業参加案内(3件)</li> </ul> </li> </ul>			

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
文化財の防犯・防災		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 文化財の所有者や管理者等に対する防災・防犯面での知識の向上や啓発活動、日ごろの確認や文化財防火デーにおける消防訓練等の実施に取り組む。また、自動火災報知機や消防設備の適切な維持管理を指導・助言を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

旧堀田家住宅・氷室作太夫家住居については、8月27日(木)及び2月12日(金)に消防訓練を実施した。文化財防火デーにおいては、例年は津島神社にてはしご車等を用い、消防本部と連携して消防訓練を行っているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止となり、消防設備の点検のみ実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

継続的な消防訓練や消防設備の点検及び修理が必要である。

状況を示す写真や資料等

↓旧堀田家住宅の消防訓練



↓氷室作太夫家住居の消防訓練



評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和2年度 現在の状況
文化財の普及・啓発			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 市内に所在する文化財について、市内外の方に広く知ってもらうため、市内文化財の情報発信ができるWebサイト(「デジタル博物案」等)の運営や、市立図書館等で行われる歴史講座などの文化財に関する各種講座、旧堀田家住宅における展示や公開を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

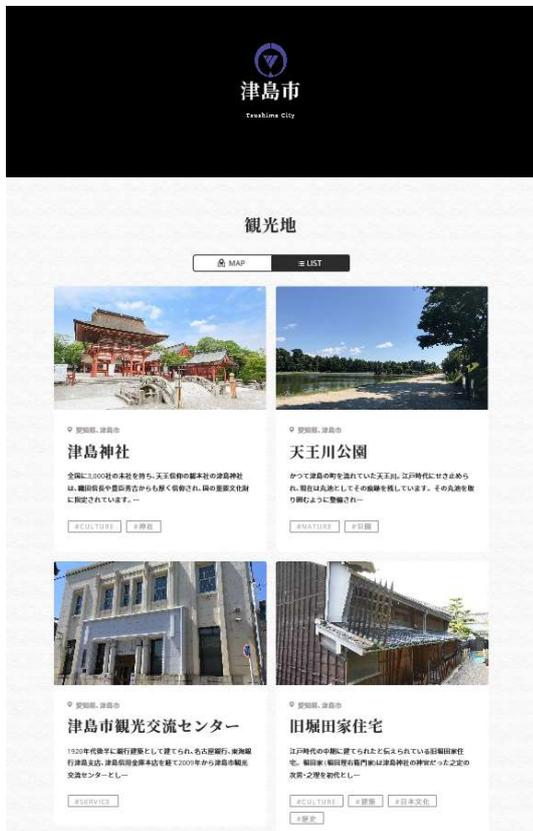
新型コロナウイルス感染症の影響により、予定されていた市立図書館等での歴史講座は中止になったが、旧堀田家住宅で「ちりめん細工展」や「ひなまつり展」を開催し、旧堀田家住宅に足を運んでもらう機会を設けた。また、「歴史文化遺産ホームページ」の運営を行うとともに、5月には多言語観光情報サイト「Guidoor」(ガイドア)にて、津島神社や旧堀田家住宅などの文化財を掲載し、PRを行った。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している  
□計画どおり進捗していない 市が管理するホームページ以外に、まつりやまち歩き等のイベントを通じて文化財の普及・啓発を行うことも有効であるため、関係部署間で連携しながら、文化財のPR方法について検討していく。

状況を示す写真や資料等

↓多言語観光情報サイトGuidoorの津島のページ



↓旧堀田家住宅での「ちりめん細工展」



評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	年月日	掲載紙等
津島の歴史検定 ウェブで実施へ	令和3年1月14日	中日新聞
江戸末期 神職の家「守りたい」	令和3年1月29日	朝日新聞
ひな飾りで癒やされて	令和3年2月8日	中日新聞
保存、活用へまず調査	令和3年3月16日	中日新聞

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

市の事業だけでなく市民団体等の活動も報道してもらうことができた。また、市の歴史や文化財に関連するイベントを報道で周知することで、市民の郷土の歴史・文化への関心の向上に寄与できたと考える。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により事業が実施できなかったが、今後は市の事業だけでなく、市の事業等によって市民団体等が行う取組も積極的に情報提供し、機運を高めていきたい。

状況を示す写真や資料等

↓令和3年1月29日 朝日新聞

↓令和3年2月8日 中日新聞

**江戸末期 神職の家「守りたい」**  
津島・氷室作太夫家住居

江戸時代末期に建てられ、津島市の歴史を物語る存在となっている「津島市氷室作太夫家」一軒が、壊れかかっている。市は、この建物を「守りたい」と思っている。市は、この建物を「守りたい」と思っている。市は、この建物を「守りたい」と思っている。

**有志、保存活用請願 市が建物調査へ**

津島市は、江戸末期の歴史を物語る存在となっている「津島市氷室作太夫家」一軒が、壊れかかっている。市は、この建物を「守りたい」と思っている。市は、この建物を「守りたい」と思っている。市は、この建物を「守りたい」と思っている。

**ひな飾りで癒やされて**  
津島の重文堀田家住宅で展示

地域に伝わるひな飾りなど、中津川の歴史を物語る存在となっている「津島市堀田家」一軒が、ひな飾り展を開催している。市は、この展覧会を通じて、市民の郷土の歴史・文化への関心の向上に寄与できたと考える。

↓令和3年1月14日 中日新聞

**津島の歴史検定 ウェブで実施へ**  
来月、専用HPから

津島商工会議所は、津島の歴史検定「津島の達人」の受験者を募っている。十三回目を迎える今年には新型コロナウイルス感染症対策として、ウェブ試験のみを実施する。

試験は一般の試験と、上級試験の二種類あり、いずれも七十点以上で合格となる。受験料は税込み千円。申込期間は二月十五日までで、「津島の達人」で検索できる、公式ホームページを通じて行う。試験の解答期間は二月一日～二十八日。同じ専用HPから受験する。☎同会議所 0567(28)2800

評価軸①-1

その他(効果等)

評価対象年度 令和2年度

項目

観光客入込客数の動向

計画に記載している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、藤まつり、天王祭、秋まつりを含む例年のイベントが中止になったことにより、観光客入込客数は大きく減少したが、名古屋鉄道とタイアップした散策メインのキャンペーンでは観光客の来訪があったことから、密にならない観光スタイルは受け入れられやすいことがわかった。

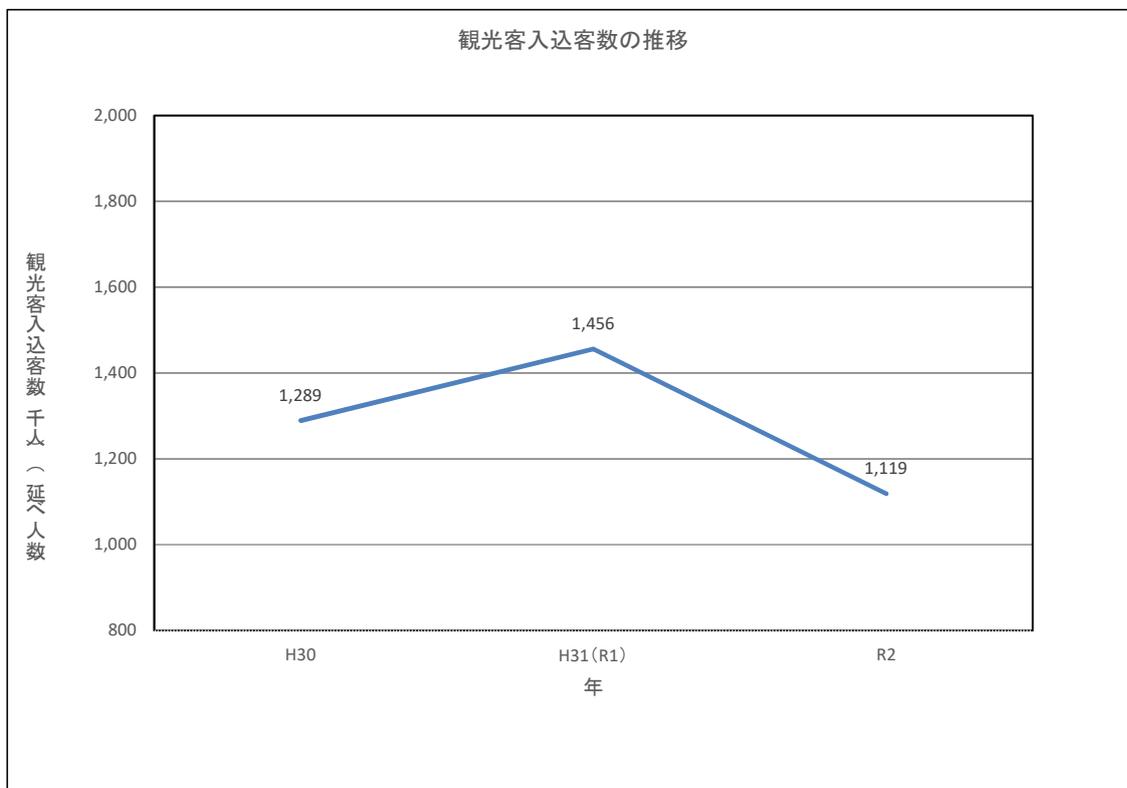
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

新型コロナウイルス感染症の終息が見えないため、新たな生活様式に合わせた観光スタイル(マイクロツーリズムなど)を意識し、近隣縣市からの誘客を目指す。

状況を示す写真や資料等



※藤まつり、天王祭、秋まつり、津島神社、尾張津島観光センター、津島市観光交流センターの入込客数の合計に、百の位を四捨五入した数字

評価対象年度 令和2年度

項目

企業等の景観への意識の高まり

計画に記載  
している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

「いちい信用金庫江東支店」が新築移設に伴い、周辺の景観に合わせ、瓦葺きの屋根や白壁の外壁、塀にはなまこ壁を使用した外観となった。これまで進めてきた歴史文化のまちづくりの機運が、民間企業にも広がりを見せている。

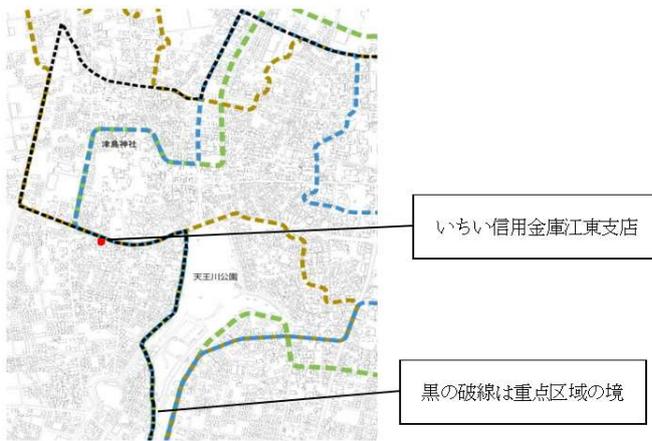
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

今後も民間団体と連携して歴史文化のまちづくりを推進できるよう、啓発していく。

状況を示す写真や資料等



新築移設した「いちい信用金庫江東支店」の外観



評価対象年度	令和2年度
<p>・法定協議会等におけるコメント</p>	
<p>コメントが出された会議等の名称: 津島市歴史的風致維持向上協議会</p>	
<p>会議等の開催日時: 令和3年4月19日付で書面会議</p>	
<p>(コメントの概要)</p> <p>●立地適正化計画の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立地適正化計画の策定は、今後の津島市の市街地の存続の上で重要な計画だと思われるので、歴史まちづくり計画との整合に努めて進めていただきたい。</li> <li>・水害リスクと整合させていけないといけないという事情があるとのことで、近年、策定したばかりの立地適正化計画の中の居住誘導区域内で深刻な浸水被害が生じていることから、慎重に検討していただきたい。</li> </ul> <p>●都市計画道路の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史まちづくりの重点区域では、(今後、策定予定となっている景観計画でも同様の問題に直面することから)将来の道路計画の妥当性を再検討して、できるだけ早い段階で、歴史的風致を損なうと考えられる都市計画道路の廃止・変更をすることが必要と思われる。</li> </ul> <p>●重点区域における屋外広告物の規制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・景観計画の策定と同時に屋外広告物の規制誘導についても、早く着手していただきたい。車のナビやスマホを利用して店舗等の検索をしたり、広告を出すことが一般的になり、屋外広告物の必要性は相対的に低くなってきている。最小限必要な屋外広告物のみが建築物や路上に設置されるようになると、かなり整理されてすっきりとした景観を形成することが可能。</li> </ul> <p>●歴史的建造物保存・活用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的風致形成建造物、景観重要建造物(景観計画が策定できた場合)、国の登録有形文化財、等への指定・登録を積極的に進めていただきたい。結局、これらの建造物の保存・活用を具体化していかないと、歴史まちづくり計画で道路の美化事業等を実施しても、建物が消えて道路がきれいになった、といわれて本末転倒になりかねない。やはりこの施策の優先度は大変に高く、建造物や町並みを継承するための具体的な取り組みを進めてほしい。</li> <li>・堀田家住宅など歴史的建造物の活用について、展示事業の概要にとどまらず、各展示物もデジタルアーカイブとして公開していただきたい。展示物に関心を持ってもらえれば、大局的には展示会場である歴史的建造物の認知・浸透にもつながるかと考えられる。</li> <li>・津島市観光交流センターでは、通常の常設展示以外に目立った事業が実施されなかったように思われる。コロナ感染拡大で天王祭、秋まつりが中止となってしまったからこそ、本施設において、天王祭、秋まつりに関する情報発信や催しなど、積極的に補完・代替的な事業が望まれるところであった。</li> </ul> <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナの影響があったのかもしれないが、もっと市民参加を活用し、対外アピールをすべきである。</li> <li>・台風や新型コロナウイルス感染症の影響により、今年を含めて天王祭が4年間、秋まつりも2年間中止となっている。長期に亘って祭りが開催されないことにより、祭りの担い手や後継者の確保・育成ができなくなり、伝統文化の継承が困難となることが懸念される。祭りの担い手や後継者の確保・育成に向けた事業、例えば、山車やお囃子の小規模なお披露目、他地域の祭り関係者との交流など、祭り文化の継承へ向けた取り組みを期待する。</li> </ul> <p>(今後の対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍において、祭や行事など多くのことが制約されているが、様々な手法での実施や補完もしくは代替事業ができるよう関係者と検討していく。</li> <li>・歴史的建造物の保存・活用については、コメントを参考に具体的な取組が実施できるよう検討する。</li> <li>・氷室作太夫家住居の現況調査や津島の魅力発信に関する事業など、計画策定時には想定していなかった事業が市民等の協力を得ながら動き出しつつあるため、計画の変更も視野に入れながら歴史文化のまちづくりを進めていく。</li> </ul>	